

# 指扇小だより

教育目標 **やり抜く子の育成**

かしこく やさしく たくましく あたたく

6月号 令和6年5月31日 第3号

さいたま市立指扇小学校

〒331-0078

さいたま市西区西大宮1丁目49-6

電話 048-623-0133 FAX048-624-2200

【児童数】男子 425名 女子 450名 計 875名

## 子どもたちの自治力 ～いじめ撲滅強化月間～

校長 引間 陽子

6月3日は本校の開校記念日です。151年目を迎えます。昨年度は創立150周年記念事業が展開され、記念した式典や音楽会等を盛大に実施することができました。この歴史と伝統を大事に引き継いで参ります。

大規模なリフレッシュ工事も仮設校舎建設が進み、階上から見下ろす様子は日に日に変化しております。校庭の使用に制限が掛かる状況に柔軟な対応を迫られますが、教育活動をあの手この手で工夫しながら実施しています。例えば、遊水池の借用による体育の授業です。参観に出向いた日は、青空の下、のびのびとハードル走をしている子どもたちの様子が見られ、思わず「いいぞ、いいぞ。」と声援を送りました。



さて、6月は『いじめ撲滅強化月間』となります。策定した「令和6年度さいたま市立指扇小学校いじめ防止基本方針」をホームページで広く周知します。本校では、いじめを許さないという気持ちを育てることを目標に各学級で作成したスローガンを校内に掲示しております。子どもたちが考えた言葉一つ一つは心に響きます。この取組は本校の学校経営ビジョンに提示した教育活動の土台となる安心・安全な学校づくりの重要なものです。

学校づくりの施策の一つ「笑顔の花咲く指扇」コミュニティ・スクールでは、その運営を司る学校運営協議会で委員の皆様から挙げたのは「社会性」「郷土愛」をもった子どもたちを育てたいという御意見です。学校では、コロナ5類移行後の子どもたちの活動の中にその育成に繋がるものを感じる場面があります。今年度実施された「どうぞよろしく集会」や「音楽朝会」等の行事を通して、子どもたちの自治力を感じることがあります。【自治力】を調べると、(集団の中でよりよい人間関係を自主的、実践的に形成する力。集団の中において個人対個人という関係性の中で育まれるものと考えられる。集団の中で自己の生活の課題を発見しよりよく改善する力や自己の理解を深め、自己のよさや可能性を活かす力)とあります。これらの積み重ねが大切です。

「どうぞよろしく集会」では、各委員会の委員長が仕事の内容を立派に説明しました。どの委員長からも自分たちが学校を動かすのだという思いが伝わってきました。また、児童会の計画・代表委員長がよりよい学校づくりは自分たちの力で引っ張っていくぞという熱い思いを発表し、自治力があるなと感じました。「音楽朝会」では音楽委員の皆さんが朝会を主体的にリードして、全校児童が曲のリズムに乗って楽しくボディパーカッションを体験することができました。

保護者の皆様、地域の皆様、引き続き、御理解・御協力をよろしくお願いいたします。

